

# 鑄田籠（ちゅうたろう）鉄くずを利用した鑄鉄製パネル製品

## 【製品概要】

骨材鉄鋼建築材やパソコンの廃鉄を原料とした鑄鉄製パネル

## 県活用方針

従来品と同等の機能の「やまぐち発新製品」（リサイクル製品）

## 【活用地域】

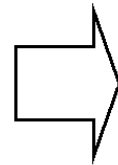
○山口県内全域から工事箇所を選定

## 循環資源

### 循環資源



鉄くず



### 製品



鑄田籠（ちゅうたろう）



## 製品概要

鑄鉄を素材とし、パネル形状及び根固・沈床の形が「田の字」をした枠体（籠）の愛称です。伝統的工法である粗朶・木工沈床のよさを継承して「底なし・蓋なし」構造を実現し、その優れた特徴を活かして「多自然川づくり」に貢献します。根固め・沈床工の他、土留め工、護岸工事、防砂、急を要する災害復旧、さまざまな工事に用いることができます。

阿武川 山口県菽土木建築事務所





# 【製造者】アボンコーポレーション株式会社

## 製品の特徴

### ■多様な施工環境に順応できる省力型パネル

- ・枠体の組み立てが簡単で大幅な工期短縮が図れる。
- ・パネルが強固なため、バックホウによる砕石投入が可能である。  
(組立及び中詰工で約 30m<sup>2</sup>/h)
- ・組立が人力作業で行えるため、重機の搬入ができない箇所でも施工が可能である。

### ■強い耐久性・耐食性

- ・転石が多く、流速の早い急流河川でも使用可能である。
- ・鋳鉄は鉄に比べて表面は錆びるが腐食しにくい。
- ・感潮区域内の設置も可能であり生態系にも適している。

### ■地球環境に配慮した 3R 型

- ・使用後の製品は溶解すればリサイクルが何度でも可能である。
- ・枠体の解体も簡単で、組み替えるなどすればリユースが可能である。
- ・製品表面には有機溶剤などの塗装をしておらず、ゴミや有害物質が出ない。

## 施工手順



1. 床掘り



2. パネル配置

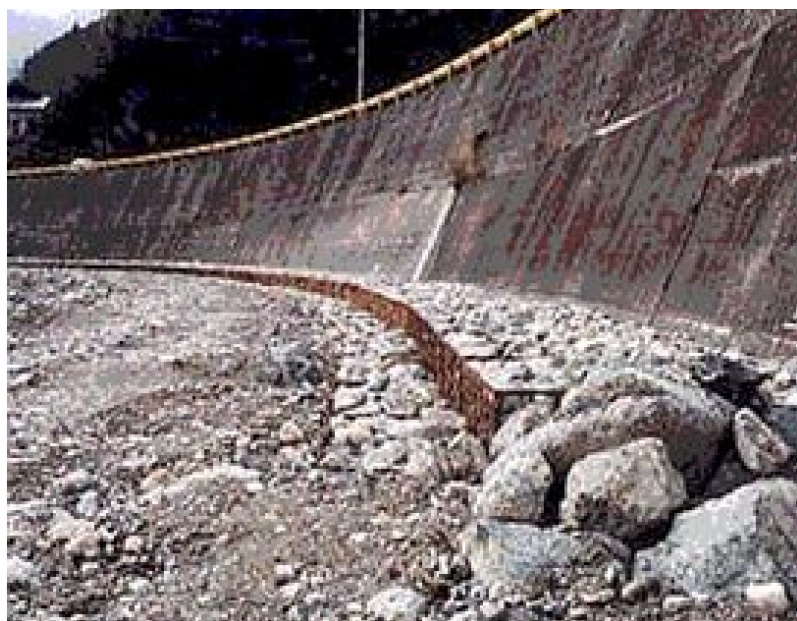


3. クサビで連結し組立て

4. 中詰材の投入

## 施工事例

宇佐川 山口県岩国土木建築事務所



島地川 山口県防府土木建築事務所

